

2011 年度 中央大学特定課題研究費 一研究報告書一

所属	法務研究科	身分	教授
氏名	太田 秀夫		
NAME			

1. 研究課題

(和文) 汚染土地取引の紛争解決と ADR の活用

(英文)

2. 研究期間

2年間

3. 研究の概要（背景・目的・研究計画・内容および成果 和文 600 字程度、英文 50word 程度）

(和文) 現在研究成果をまとめている。以下が研究論文の目次となる。

1. 本稿の視点
2. 土壤汚染問題の特色
3. 土壤汚染をめぐる紛争の種類
 - (1) 紛争類型—紛争の内容が争点から
 - (3) 公害型土壤汚染紛争
 - (4) 取引型土壤汚染紛争
 - (5) 土壤汚染関連紛争
4. 土壤汚染紛争と適用法令
5. 土壤汚染をめぐる紛争の特色
6. 取引型土壤汚染紛争及び土壤汚染関連紛争に関与する専門家等
 - (1) 環境エンジニアリング会社等
 - (2) 不動産鑑定士
 - (3) 宅地建物取引業者
 - (4) 汚染対策、汚染除去等の工事業者
7. 土壤汚染をめぐる紛争とそのADR機関の現状
 - (1) 公害型土壤汚染紛争
 - (2) 取引型土壤汚染紛争・土壤汚染関連紛争
8. 土壤汚染紛争を扱うADRのメリット・デメリット
9. ADR活性化のための課題と制度設計
10. 本稿のまとめにかえて—土壤汚染をめぐる紛争をめぐるADRの活用と展望

(英文)

4. おもな発表論文等（予定を含む）

【学術論文】 （著者名、論文題目、誌名、査読の有無、巻号、頁、発行年月）
研究成果は、中央ロージャーナルに掲載する予定である。論文の題目は、
「土壌汚染をめぐる紛争とADR活用の可能性」となる予定。
【学会発表】 （発表者名、発表題目、学会名、開催地、開催年月）
【図 書】 （著者名、出版社名、書名、刊行年）
【その他】 （知的財産権、ニュースリリース等）